

# 42 破天荒

平成三十年度版  
創刊  
第十三号

## 二〇一九年度大学入試センター試験終わる

一月十九・二十日に、大学入試センター試験が行われました。本校四十回生の先輩達も、恒例の関西福祉大学会場で、一日目は好天、二日目は荒天からの回復好天の中、力を発揮してきたことと思います。

ところで、皆さんは今回のセンター試験の予想平均点を知っていますか？

「予想平均点？どこに載ってる？」

大手予備校のHPには、センター試験二日目の夜遅くには出ていました。

「何故そんなに早く？」

二日間死力を尽くした受験生が、いち早く自分の位置づけを知るために、二日間試験に集中し、試験が終わるのを待ってから、自己採点をして得た、本年度の生きた情報です。

皆さんは、平均点の奥底にあるものを、どのタイミングで大きな興味を持ち、理解をし、行動するか。それを真剣に感じ、考えて、初めてその相手（志望校）を自分の目指すものと言えるのではないのでしょうか。「行きたい、目標だ！」と言うのなら、どれぐらいの実力が必要で、どんな成果を積み重ね、どんな結果が必要になるのか。相手を知ってこそ、自分の闘うべき道筋が見えますね。ちなみに、ただ単に平均点と言っても、いろんな平均点が出ていました。五教科七科目型文系、五教科七科目型理系、五教科六科目型、各教科などです。

さて、四十二回生の皆さんは、一月進研模試に書いた、現在目指すべき相手は、皆さんが真剣に闘う相手と認めたポジションに置いているでしょうか？

「とりあえず」

相手にも、サポーター（保護者）にも、そんな気持ちで自分の力を試している自分にも失礼です。

「いっただけ」「少ない情報の中で」

例えば、相生高校を円の中心として、移動片道二時間の円を描いてみましょう。その中に、どれだけの国公立大学、私立大学、短期大学、専門学校があるでしょうか。そこに、どれだけ、自分の目指す分野の学びを保証してくれる教育機関がありますか？三年になってから、それを真剣に考える者も多く、それで

は遅いのです。だから、こんなことが毎年起こってしまうのです。それは何か？

「センター試験やらかしたあ？第一志望に全然届かへん！」

- ① 第一志望の国公立大学をあきらめなければならぬから、国公立はもう受けない。
- ② せっかく目指してきたんだから、合格は出来ないのは分かっているが、目指した国公立の受験の場には参加しよう。

ある予備校のCMで、「第一志望は譲れない」というのがありました。①は、強い決意や潔さを感じます。②は、自分への思いや、そこまでのこだわりの美談のようです。

果たして、

そうでしょうか。「そこを」を目指してきた以上、センター試験終了の段階で何らかの感情が出るのは当たり前です。「そこで何を」学びたくて、努力を積み重ねたのか？ならば、同じ「何を」学ばせてくれるのが同じ所を、挑戦しない理由はないのですが・・・意識がなければ、「急に言われても」となることがないように、「そこで」以上に「なにを」自分は何をしたいのかをしつかり考えていきましょう。そうすれば、本当に「そこで何を」学ぶための、日々の努力が継続してできるようになるでしょう。

それと、

勘違いしてはいけないのは、「行かない」のではなく、相手（大学）からはまだ、「行ける」権利など与えられていないという事を理解して、発言しなくてはいいけないし、ある意味、上から目線的に、相手を見ることは傲慢でもあると言えます。

十八歳にして、大変大きな人生の選択を迫られます。四十二回生に残されたその時期まであと二年。その二年にやるべきことを、まだ先延ばしにして「キリギリス」的に生きるか、四十回生が今を闘う姿に自分の二年後を重ね合わせ、「アリ」的に今から自分の進路と向かい合うかを、しつかり考える機会にしてください。



### 2019年度各教科平均点(大学入試センター中間集計)

満点	200	100	100	200	50	100	100	100	100	100
教科・科目	国語	数学ⅠA	数学ⅡB	英語	リスニング	世界史B	日本史B	地理B	現代社会	倫理・政経
中間集計	121.55	59.69	53.25	123.31	31.43	65.37	63.54	62.03	56.77	64.22

満点	50	50	50	100	100	100
教科・科目	物理基礎	化学基礎	生物基礎	物理	化学	生物
中間集計	30.59	31.22	30.99	56.97	54.69	62.9

### 総合型平均点(各予備校発表)

	5教科7科目文系型	5教科7教科理系型	5教科6科目型
満点	900	900	800
駿台予備校	570	576	未発表
河合塾	570	572	515

## 百人一首大会 一月二十三日

三学期が始まって最初の LHR で、クラス毎に百人一首大会を行いました。デジタルな時代であっても、かるたは良いものですね。各クラスとも、楽しそうな雰囲気がありました。そして迎えた一月二十三日水曜日六時限目に、学年百人一首大会を体育館で行いました。寒さ厳しい折でしたが、みんなの熱気で寒さも吹っ飛び、エネルギーを感じる一時間でした。結果は、次の通りです。

### クラスの部

1 組	208 枚
2 組	221 枚
3 組	292 枚
4 組	190 枚
5 組	280 枚



### 個人の部

1 位	508	大西 朗 仁	38 枚
2 位	337	室本 幸 映	33 枚
3 位	330	前田 直 樹	30 枚
4 位	311	岸本 沙耶加	29 枚
4 位	536	山本 雄 大	29 枚



## 総合的な学習の時間 小論文講座について (四回)

一年間、総合的な学習の時間で行ってきた「相生市への提言」は順調に進んで、二月十九日には、提言のための CM、もしくは、HP について、五クラスに分かれて発表会を行います。また、その発表の優秀作品の発表会を、三月十五日(金)に、相生市長をお招きして、行う予定しております。

作品は、思った以上の仕上がりになりました。あとは、いかに表現をして、どう伝えるか。そのための練習も含めて、三学期に入り、一月十五日(火)、十六日(水)、二十二日(火)、二十九日(火)の四回にわたり、論文に関する講義を行いました。十五日は、テキストノートを使用して小論文の何たるかを知りました。翌十六日には、講師を招いて、体育館にて行いました。ホワイトボードを、何度も何度も往復し、熱い指導を受けることができました。明けて二十二日には、より良い小論文にするための、情報の集め方、整理の仕方等を体験し、二十九日、いよいよ実際に小論文を書いて、各々の文章に評価を待っている状況です。自分の進路に関する想いが、自分の言葉で書ける、話せるようになっていくとよいですね。振り返った時に、この小論文の講座のお陰という人が、数多く出ることを期待します。

## 2019年 新年の決意 各ポートフォリオ記入分より

### 1 組 女子

小テスト全部合格はもちろん、満点とれるようにコツコツ覚え貯金していく。定期テストや模試では応用問題に手がつけられないことが多かったので今年には応用問題にもチャレンジし、志望校合格に近づけるようにしたい。

### 2 組 男子

今年の目標は勉強と部活を両立することです。高校を入学した時もこの目標でしたが、時間が上手く使えなくて勉強が疎かになった時期がありました。あと、あと3ヶ月で2回目の先輩になるののでしっかり先輩としても頑張りたい。

## 2月以降の予定

1月31日(木)	学校評価アンケート(保護者用)
2月4日(月)	学校評価アンケート(生徒用)
2月6日(水)	全校読書会
2月8日(金)	挨拶運動(4組後半)
2月10日(日)	西播磨夢会議
2月14日(木)	マラソン大会
2月15日(金)	自然科学コース推薦入試
2月19日(火)	総合的な学習 CM or HP 各クラス発表会
2月22日(金)	学年末考査
2月26日(火)	卒業式用シート引き 1組
2月27日(水)	卒業式準備椅子出し、荷物運び等 2・3組
2月28日(木)	卒業式予行・表彰式・大掃除 4組
	卒業式 全クラスで 後片付け

2019 年の目標 1 組女子

2018 年はとにかく頑張った 1 年でした。でも、頑張ることに集中しすぎて楽しむことを忘れていました。だから今年は 1 日 1 日を楽しみたい。そのために、時間を大切にしたいと思います。自分に与えられた時間を無駄にせず生活したいです。

具体的に言えば、勉強では余裕がある時、頑張れる時に頑張って取り組みたいと思います。焦って勉強するより、余裕がある時に勉強するほうが効率もいいし楽しめると思います。そして先を見据えて頑張っておけば後になって自分も気が楽になると思います。部活は今まで通り楽しみながら努力していきたいと思っています。自分のしたいこと、好きなことが出来る環境に感謝して取り組みたいと思います。

学校生活では、もっと自分から色々な人に話しかけてみんなとの仲を深めたいです。そして、笑顔の絶えない毎日にしたいです。楽しくないって簡単に言うのではなく、楽しもうとしていきたいと思っています。

頑張ることが全てではないと思います。楽しむことも大切にしないと、1 度しかない高校生活が後悔のあるものになってしまうと思います。今年は気持ちを新たに、新しい自分、新しい生活を見つけられる 1 年にしたいです。

目標 2 組女子

2019 年になり、私は苦手な教科に力を入れようと思います。苦手な教科はなかなか取り組む気が起きず、後回しになってしまうことが多いと感じたからです。毎日取り組むのは大変だけど、バランス良く点数を取りたいと思うので、少しずつでも頑張ろうと思います。すぐに結果は出ないと思うので、続けられたらなと思います。

抱負 5 組男子

僕の抱負は「一日一生」です。この言葉には二つの意味があります。一つ目は、1 日を一生（全生涯）と思い大切に扱い、空費しないこと。二つ目は、1 日すぎれば生まれ変わったと思ひ、明日は新たな気持ちで臨むこと。僕はこの言葉より、1 日 1 日を一生のように大切な時間として使っていこうと思ひ、今日 1 日全力を尽くして明日を迎えようと思ひようになりました。

今年の抱負 3 組女子

今年の抱負は、定期テストで 40 位以内に入ることと、進研模試で志望校の合格ラインの点数を採ることです。そのためにすることが 2 つあって、1 つがテストの振り返りを毎回絶対するという事です。これまでは、毎日の宿題や、予習をしていると時間がなくなるという理由で、テスト直しをするだけになっていたけれど、これからは、解けなかった問題を理解して似たような問題をたくさん解いたり、何度も書いて覚えたりして、完璧にしてから次の勉強をしたいです。2 つ目は、分からないところがあたら先生にすぐに聞くことです。今までは分からないところがあっても先生に聞けずに、自分で解決しようとして、理解できなかつたからです。他にも、テスト対策の質問会などにも積極的に参加したいです。そして、これらのことをしようと思ふと時間の使い方が重要なので、時間の無駄使いにならないように計画をしっかり立てるようにしたいです。

今年の抱負 4 組女子

今年 1 年の目標は どのテストの結果でも、諦めずに地道な努力を続ける 事です。なぜなら神社で引いたおみくじに書いてあったからです。多分来年から入試の勉強をしても私の性分上みんなに遅れるからだと思います。私は国立大学に行きたいです。そのために、前の模試で点数を取れていなかったリスニングを克服します。まず、私はマイペースなので、一日 5 分の積み重ねの習慣を完全につけたいです。だから英語の週末課題のリスニングと長文の音読を毎日 5 分、学校から帰ってきたらすぐやります。(学校帰ってきてすぐはだらだらしがちなので) この習慣を一週間、一か月、半年と習慣がつくまでやっていきたいです。

2019 年の抱負 4 組女子

私の 2019 年の目標は何事にも挑戦することです。学習の面では、去年は少し応用問題から逃げていた気がするので、今年はいくさんの応用問題にチャレンジしたり、応用問題を考える回数を増やしたいと思っています！

そして、部活動では、私は打楽器をやっていますが、去年は苦手な楽器をあまりやりたくないなという気持ちが強かったので、今年苦手な楽器を克服して、全部得意と言えるようになるまで頑張りたいです！

新年の抱負と冬休みにしたこと 5 組男子

早いことに平成も終わろうとしています。今年の目標はケアレスミス無くすことです。数学で 40 点も落としてすごく悔しい思いをしました。また英語も足を引っ張っているの冬休みに頑張ったつもりです。

今年の抱負 5 組女子

今年の抱負は 2 つあります。

1. 自分から積極的に行動する。
2. 「どうせ自分はこうだから」と自分に限度をつけない。

1 はイベントや行事に自分から自発的に行動をしなかったな。と思ったので、今年自発的に行動するように努めたいと思います。

2 は去年の自分が、自分の取った成績に対して「どうせ」と思っていた部分があったので、今年「もっと」と思うようにしたいと思います。

今年の抱負 3 組女子

今年学年が 1 つ上がり、入試に 1 歩近づく年になります。そのために、今の現状に満足せず常に 1 歩先を目指していきける年にしたいです。

部活では先輩方が今年の夏で引退なので、1 日 1 日を大切に、少しでも多くのことを教えて頂けるよう頑張ります。そして、1 年前よりレベルアップできた自分を見てもらえるように頑張ります。

勉強面では、今年受験 0 年生とも言われる年です。文理も決まり、進路方向が一段落着いたので、残りは自分が志望している大学への気持ちに相当する実力をつけることを目標に頑張ります。日々の少しの時間を大切にできる年にし、復習を重点に置いて取り組んでいきます。

最後に、普段の生活では何事にも疑問を持って生活して行くことを大切にして行きたいです。これは、常日頃から疑問を持てるようになることで、様々な視点を持つことができ、自分の視野を広げることが出来ると思うからです。

以上の 3 個が 2019 年抱負です。

# 2019年 私の通知表

Happy New Year 2019

昨年中は大変お世話になりました。今年もどうぞよろしくお願ひいたします。同級生がみな大人になって偉く中、自分だけ守生ということに若干の焦りを覚えることも、自分らしく生きていくこと、今年に向けての目標や、自分の場が感じること、一年にやりきります。

January 1, 2019  
Year of the Boar  
HAPPY NEW YEAR

しあわせいっぱい的一年でありますように

ご無沙汰しておりますが、お元気でござりまするのことは思いやり、業定に就業して仕事をこなすこと、今年から北見工科大学として、採用担当になりました。子育一存に任せておきますが、ご無沙汰の間に、お父さんの喜ぶ姿が今でも私の心の支えとなっております。

荒内先生 2019年 元旦  
あけましておめでとうございます。

お久しぶりです。新年のごあいさつが遅くはなして申し訳ありません。お元気にござりまする。私は昨年4月に朝日新聞に入社し、現在東京の港区で1人暮らしをしています。配属されたのは広告局で、今は九州全域・山口県の担当として、新聞紙面を編成する仕事です。土日でも事件が起きますと出社せねばならず、また夜勤等もあるので、生活のバランスを整えるのに骨を折っています。沢山の思い出がありますが、先生が仰る通り「当たり前」のレベルを上げる、気持ちももてはなにかとござりまする。昨日66回生の同窓会があり、そこに佐上部長の挨拶も聞きました。東京では柳川先輩にも会い、また再会したかったですね。

教師という仕事に、どう魅力を感じるか？実際は、一〇〇のうち九五以上は悩み、迷い、もがくことだらけです。その中で、もちろん、卒業生全員が私の賛同者であるわけではなく、目の前の生徒全員が、いまを理解をしてくれているわけでもない。でも、一年のたかが一枚の葉書を通じて、その人の現在・過去の影響・未来への期待がそこに見えるからこそ、私自身もまた【いま】と向かい合う勇氣を得るのです。これらが、私の今年の通知表です。

春寒のお伺いを申し上げます

お久しぶりです。昨年4月に長野に。明石の中心部に引っ越して。お父さんにもお会いして。今年もどうぞよろしくお願ひいたします。同級生がみな大人になって偉く中、自分だけ守生ということに若干の焦りを覚えることも、自分らしく生きていくこと、今年に向けての目標や、自分の場が感じること、一年にやりきります。

7.5 教師に。佐上部長の挨拶も聞きました。東京では柳川先輩にも会い、また再会したかったですね。

謹んで新春のお慶びを申し上げます

い無沙汰してござりまするが、お変わりありません。今年3月で大学を卒業し、4月からは社会人となり。就職は姫路で、家から1時間かかる場所です。しかし、国家試験に合格する、ことが前提です。今はそのための勉強ばかりで、大学生らしく遊んでいられないです。あと1ヶ月ほど頑張ります。勉強は、受験で4月を迎えたいです。お父さん、お母さん、お会いできるといいです。お父さん、お母さん、お会いできるといいです。お父さん、お母さん、お会いできるといいです。

心より新年お慶び申し上げます。平成三十一年元旦

荒内先生へ  
明けましておめでとうございます。卒業生、あけましておめでとうございます。お返事遅くはなして申し訳ありません。実はこの4月(2018年)イギリスのリーズ大学1年留學に来ており、まだ就職活動中です(笑)英語が定評ありと言われる、全くそんなことはないです。文化の価値観の違い、英語が定評ありと言われる、全くそんなことはないです。文化の価値観の違い、英語が定評ありと言われる、全くそんなことはないです。

お父さん、お母さん、お会いできるといいです。お父さん、お母さん、お会いできるといいです。お父さん、お母さん、お会いできるといいです。

「当たり前」のレベルを上げる

「当たり前」のレベルを上げる。これは、教師という職業に求められるスキルです。生徒一人一人の個性や能力を伸ばすためには、教師自身が「当たり前」のレベルを上げる必要があります。これは、教師自身の学習や成長を通じて実現できます。

新年お慶び申し上げます

又日はあけましておめでとうございます。あのタイミングで先生に会い相談できて本当に良かったです。もうすぐ8年目。私も改めて保育士としてのあり方を考え、中絶して頑張りたいです。

荒内先生 お元気でしょうか？  
正月に先生のお手紙を拝見することが毎年の私の楽しみになっております。去年に大阪のチェーンを扱う企業から内定をいただき、今年四月から新たな環境での生活がスタートします。不安ではありますが先生のように猛進する一年にします。また、チェーンが必要になりました。ご一報ください。これでは末筆ではございますが、ますますのご活躍をお祈り申し上げます。

